

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岡山市消防団車両更新事業	岡山市	4,378,000	4,378,000	4,378,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	岡山市消防団車両更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岡山市
交付金事業実施場所	岡山市北区建部町	
交付金事業の概要	岡山市消防団は99分団で組織され166台の消防車を保有しているものの、更新時期を迎えている老朽車両も多く、消防車に積載する資機材と合わせ故障が発生するリスクが高くなっています。 建部町桜地内の建部第3分団が保有する消防車両は購入から23年を経過しており、車両・装備資機材の更新を行わないままでは、災害時等の場面で本来の機能を十分に果たすことが困難な状況です。 本交付金を活用し老朽した消防車両（小型動力消防ポンプ付積載車（軽四）1台）を更新し、地域防災機能の強化、消防活動能力の向上を図ります。	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第六次岡山市総合計画（H28年度～H37年度（R7年度）） 長期構想5 都市づくりの10の基本方向 後期中期計画 分野別計画（政策・施策体系） 将来都市像Ⅲ 「健康福祉・環境都市」 政策24 地域防災力の強化と消防救急体制の充実 消防業務の基盤となる車両の充実を図り、消防活動能力の強化を推進する必要があります。	

事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度
	車両更新により、関係消防団員及び関係町内会の不安解消度100%を目指します。	関係消防団員、関係町内会から聞き取り調査を行い、不安解消度を計ります。 不安が解消されたと回答した人の人数、10人／10人×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	今年度で納品完了のため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、小型動力消防ポンプ付積載車（軽四）を購入したことにより、車両及び装備資機材の更新ができました。地域住民から、「古い車両・装備品で消防活動への支障が出ないかと常に心配していたが、その不安は解消され、安心して生活ができる」などの声をいただきました。また、関係の消防団員からも改めて「地域を守る」という意識の高揚と結束力が高まったとの話がありました。今後も計画的な更新により地域防災機能の強化、消防活動能力の向上を図って参ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
小型動力消防ポンプ付積載車（軽四）の購入	活動実績	式	1			
	活動見込	式	1			
	達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,378,000					
交付金充当額	4,378,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,378,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		一般競争入札		草信消防機械株式会社（岡山市）		4,378,000
交付金事業の担当課室	岡山市消防局消防総務部消防企画総務課					
交付金事業の評価課室	岡山市北区役所建部支所総務民生課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立 草加部学校食育 センター維持運営事業	津山市	4,400,000	4,400,000	8,937,500 (総事業費)

II. 事業評価個表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津山市				
交付金事業実施場所	津山市 草加部					
交付金事業の概要	津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理のため、令和5年9月分の津山市立草加部学校食育センター調理等業務委託料に充当します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7（平成37）年度） まちづくりの大綱Ⅰ 子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり 2 次代を担う子どものために 1) 義務教育の充実 ⑥ 学校保健及び学校給食の充実 ・子どもたちが生涯を通じて自主的な健康づくりを実践できるよう、家庭や地域などと連携し、心身の健康教育の充実を図ります。 また、地域の産物や食文化を理解し尊重する心の醸成、生産などに携わる人々の努力や食に対する感謝の念を育み、地域産業の活性化や環境負荷の低減へも配慮しながら、安全・安心でおいしい給食を安定して提供するとともに、食育を推進します。					
事業開始年度	平成28年度		事業終了（予定）年度		令和7年度	
事業期間の設定理由	津山市第5次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度
	津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理を図り、安全・安心でおいしい学校給食を提供します。数値目標としては、学校長が行う給食検査の結果を点数化し、平均4.2点以上とします。	学校長が行う給食検査の結果を点数化（「味付け」、「色・形態・香り」、「一食分の量」、「温度」、「異味異臭」、「異物混入」の各項目ごとに適正な場合を1点とする。6点満点）し、平均4.2点以上	成果実績	点	6.0	
			目標値	点	4.2	
			達成度	%	142.86	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	交付金事業対象期間内（令和5年9月1日から令和5年9月30日）に行った給食検食を基に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、学校給食センターの安定的運営が確保できました。また、成果指標として設定した給食検食の結果が、平均4.2点以上を達成し、子どもたちへ安全で安心な給食を提供することができました。今後も学校給食センターの安定的な運営と安全・安心の給食を提供することで、電源立地地域である当市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	津山市立草加部学校食育センターが給食を提供している市内の小・中学校	活動実績	校	18	18	18
		活動見込	校	18	18	18
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	8,479,000	8,479,000	8,937,500			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
食育センター 給食調理等業務委託		随意契約 (技術提案)		株式会社東洋食品 (東京都台東区)		536,250,000円 (令和5年8月1日～令和10年7月31日) 令和5年9月分：8,937,500円
交付金事業の担当課室	津山市学校教育部 保健給食課					
交付金事業の評価課室	津山市学校教育部 保健給食課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業	高梁市	7,205,000	7,205,000	15,022,460 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高梁市				
交付金事業実施場所		高梁市落合町・高梁市川上町				
交付金事業の概要		児童生徒が毎日を健康でいきいきと生活できるよう、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員21名の報酬4ヵ月分及び12月期末手当）に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通した食育を推進します。学校給食の献立は、おいしく食べられることはもちろん、多様な食品の組み合わせや栄養バランスが取れたものになることが求められており、会計年度任用職員給食調理員を任用することにより、学校給食を通した食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保しています。また、地域住民の雇用対策にも一翼を担っています。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第3次高梁市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度） ※第2次高梁市教育振興基本計画（平成28年度～令和2年度）を改訂 基本方針1 心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます 施策8 地産地消に配慮した安心・安全な給食の提供と食育を推進します 《主な取組》 ・地産地消の推進 ・食育の推進 ・施設・設備の適切な維持管理と運営の検討				
事業開始年度		平成29年度		事業終了（予定）年度 令和7年度		
事業期間の設定理由		第3次高梁市教育振興基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度
	事業期間の給食実施日における検食簿の「味付」「色彩・形態」「量」「温度」の4項目の評価が「良」となる日数90%以上	検食簿の4項目全てで「良」とされた日の割合 「良」評価の日／給食実施日 (2施設平均値)	成果実績	%	100	
			目標値	%	90	
			達成度	%	100	
	事業期間の給食実施日における食物アレルギーによる事故ゼロ	事業期間の給食実施日における食物アレルギー事故件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員19名の4ヵ月分報酬及び期末手当）を実施し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通じた食育の推進を行うことができました。なお、本年度事業計画へ計上していた21名の会計年度任用職員給食調理員のうち2名が事業着手前に退職しましたが、新たに職員を雇用したことに加え（交付金充当対象外）、その他の職員で協力し合い支障を生じることなく学校給食の提供を行うことができました。 次年度に向けても引き続き、学校給食を通じた食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保し、安心安全な学校給食の提供と食育の推進を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	会計年度任用職員給食調理員の任用量 任用人数（人） ×任用期間（月）	活動実績	人月	70	63	76
		活動見込	人月	72	76	84
		達成度	%	97.2	82.9	90.4
交付金事業の総事業費等	令和3年度		令和4年度		令和5年度	備考
総事業費	12,526,420		11,272,836		15,022,460	
交付金充当額	6,907,000		7,253,000		7,205,000	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,907,000		7,253,000		7,205,000	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
会計年度任用職員人件費		任用		会計年度任用職員19名		15,022,460円
交付金事業の担当課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					
交付金事業の評価課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業	新見市	4,400,000	4,400,000	4,422,300 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新見市			
交付金事業実施場所		新見市正田			
交付金事業の概要		市内小中学校給食共同調理場の維持運営費（給食調理員6名3か月分給料（R5. 9. 1～R5. 11. 30））に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と、幼少期から食への関心を高めることにより望ましい食習慣が定着するような食育を推進します。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次新見市健康増進計画（平成30～39年度） 【3】施策分野別の取組 3 食育推進計画 ・食育の基礎を形成する幼少期から食への関心を高め、健康な身体づくりのために望ましい食習慣が定着するよう、市民・関係団体・関係機関と協働のもと、「食を通じた健康な身体づくりと人や地域とのつながりが持てるまち」を目指します。 目標： 小・中学生の肥満率 5%以下			
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度 令和9年度	
事業期間の設定理由		第2次新見市健康増進計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度 令和5年度
	市内小中学校給食共同調理場において、9月から11月における給食検食簿の「良」評価割合の平均が、味付け・分量・盛り付けそれぞれにおいて80%を超えること。	(9～11月の給食検食簿の学校ごとの「良」の割合) × 100 / (9～11月の給食検食簿総学校数)	成果実績	%	「味付け」の平均：99.8 「分量」の平均：99.9 「盛り付け」の平均：99.9
			目標値	%	80
			達成度	%	「味付け」124.7 「分量」124.8 「盛り付け」124.8

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施期間終了後、速やかに評価を行い、次年度の事業実施に反映させることで、PDCAサイクルを円滑にするためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、市内調理場の9月～11月分調理員人件費を確保することができました。また、味付け・分量・盛り付けの全指標において目標以上の実績となり、非常に良い結果が得られました。今後も引き続き児童・生徒においしく健康的な給食を届けられるように取り組んでいきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新見市学校給食センターにおける調理員雇用量 (9～11月、雇用人数6人×雇用期間3か月で積算) ※令和3年度は、市内3調理場における調理員雇用量 (9、10月、雇用人数9人×雇用期間2か月で積算) ※令和4年度は、市内3調理場における調理員雇用量 (9～11月、雇用人数7人×雇用期間3か月で積算)	活動実績	人月	18	21	18
		活動見込	人月	18	21	18
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
総事業費		4,821,400	5,537,700	4,422,300	直近3か年の総事業費	
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000	14,781,400	
うち文部科学省分					総事業費 (H30-R5)	
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000	35,386,200	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
調理員人件費		雇用		給食調理員6名		4,422,300
交付金事業の担当課室		新見市教育委員会 学校給食センター				
交付金事業の評価課室		新見市総務部財政課				

別紙

I . 事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業	真庭市	17, 137, 000	17, 137, 000	17, 222, 569 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		真庭市				
交付金事業実施場所	真庭市野川					
交付金事業の概要	子どもの多様な育ちを支援し、一人ひとりの可能性を広げ、また、多様化する保護者の教育・保育ニーズに対応し、就学前教育・保育環境を充実させるため、人件費に電源立地地域対策交付金を活用します。 市内認定こども園保育士人件費（7名分(6か月分)賃金及び12月期の期末手当・勤勉手当）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次真庭市総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画 第4節 ライフスタイルを実現する可能性の進化 第1項 一人ひとりの可能性を広げる（子育て・教育）					
事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度
	交付対象人件費に係る職員の所属する認定こども園の満足度向上	毎年度園実施の園評価の「子育て支援」の項目で評価4（80%以上達成）を対象園で目指す（園評価は利用保護者からの評価アンケートにより作成される）	成果実績	%	69	
			目標値	%	80	
			達成度	%	86	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了年度に総括的な評価を行い、次年度以降の改善に繋げるためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	公開保育をきっかけに、前年度から引続き研修等を充実させ資質の向上に繋げています。また、保育を振り返りながら全職員で情報共有を行い学びあい意見を出し合えるようにし、各自が課題解決に努めています。今後、地域の中のこども園として、地域交流や小学校との連携を大切にし、園児が豊かな経験が出来る計画を立て、意味のある交流となるよう、幼児期の教育・保育を大切に保護者や地域との信頼関係構築を含め、取組推進を行います。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	103	40	40
		活動見込	人月	108	42	42
		達成度	%	95	95	95
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
総事業費	16,822,508	18,254,350		17,222,569		
交付金充当額	16,822,508	17,190,000		17,137,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	16,822,508	17,190,000		17,137,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士7名		17,222,569円
交付金事業の担当課室	真庭市健康福祉部子育て支援課					
交付金事業の評価課室	真庭市総合政策部総合政策課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業	新庄村	5,017,000	5,017,000	7,137,893 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新庄村		
交付金事業実施場所		新庄村		
交付金事業の概要		本村では、「新庄村振興計画・総合戦略」において、子育てファミリーの移住先、定住先として選ばれる村を目標として掲げています。 本村において唯一の保育所である新庄村保育所において、限られた財源の中で、低年齢児保育や一時預かり保育への対応等、地域の子育て支援の充実を図ることが必要であり、本事業を活用することで、保育士の確保を図り安定的かつ充実した保育サービスを提供し、安心して子どもたちを育てることができる環境づくりにより新庄村に住み続けたいという気持ちの醸成に繋がります。 (新庄村保育所の保育士3名分の人件費(令和5年7月1日～令和5年12月31日までの給料及び12月期の期末・勤勉手当))		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 新庄村振興計画・総合戦略（令和2年度～令和6年度） 第3部 基本計画 3 次世代応援プロジェクト 少子化対策 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、地域で子どもを育てる意識の醸成と支援体制づくりを進めていく必要があります。このため、地域で子どもを育てる意識の啓発や、子育て中の保護者が気軽に集える場所を提供するなどの環境整備を進めていきます。 【目標】 ・共働きの家庭でも安心して子どもを産み育てられる支援体制		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由		新庄村振興計画・総合戦略の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度
	保育士を確保・育成することで、村内の共働き世帯等の保育を必要とする子ども全員を保育所で受け入れることができるよう取組を進め、要保育児の入所率100%を目指します。	要保育児の入所率（入所要保育児数／入所希望要保育児数）	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	成果目標は子どもを安心して生み育てることができる環境を実現するために、恒常的に取り組む必要があり、毎年度評価することとしています。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、保育所職員3名分の6ヶ月分の給料及び12月期末・勤勉手当を確保することができました。参観日等の機会を捉え、保護者に参観日の感想や保育に対する意見・要望等のアンケートを実施しており、「十分満足している」という好意的な意見が多く占めています。今後も継続して、保育士を確保、育成していくことで、保護者の満足度を上げていくこととします。今年度は保育士の雇用人数を増やすことができ、また待機児童も生じなかったため目標を達成することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保育士の雇用人数	活動実績	人	3	3	4
		活動見込	人	3	3	3
		達成度	%	100	100	133

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	5,932,738	6,428,107	7,137,893	
交付金充当額	4,902,000	4,926,000	5,017,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,902,000	4,926,000	5,017,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費	雇用	保育士3名	7,137,893	
交付金事業の担当課室	新庄村保育所			
交付金事業の評価課室	新庄村総務企画課			

別紙

I . 事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	香南保育園改修事業	鏡野町	9,065,000	9,065,000	11,880,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	香南保育園改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町		
交付金事業実施場所	鏡野町香々美			
交付金事業の概要	香南保育園は昭和61年に建築整備され築35年以上経過しており、不具合が多発しています。 園内各所の照明が蛍光灯であり、機器の経年劣化も進んでいることから照度が低く、室内が暗いため照明をLED化します。 園児及び職員トイレが和式便器ですが、生活様式の変化に伴い和式に不慣れな園児が多く、安心してトイレを使用出来るように洋式に改修します。 給食の厨房は空調設備が古く、冷房の機能性も低いです。加えて水栓機器についても劣化が進んでいるため、空調機器・水栓機器を改修し、衛生面の向上を図ります。加えて、不足する機器コンセントを適切に配置することで作業動線を改善し、効率的な保育サービスの提供を図ります。 園を改修することで安全安心に保育を行うことが可能になり、保護者も安心して子供を預けることが出来るようになります。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 1 ところあたたかい福祉の里づくり 1-6 子育て支援の充実 ・町民ニーズの高い子育て支援サービスの充実に努める。 ・子育てしやすい町だと感じている町民の割合を高める。			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和6年度
	保護者の施設利用満足度の向上	保護者の施設利用満足度アンケート満足+普通／総数	成果実績	%		
			目標値	%	90	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業実施年度に工事を行うため、翌年度に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	保育園の改修工事	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,880,000					
交付金充当額	9,065,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,065,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
工事の請負		一般競争入札		株式会社中西工業所（鏡野町）		11,880,000
交付金事業の担当課室	鏡野町子育て支援課					
交付金事業の評価課室	鏡野町子育て支援課					

別紙

I . 事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業機器整備事業	美咲町	4,400,000	4,400,000	5,940,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業機器整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			美咲町			
交付金事業実施場所		美咲町原田　ほか1箇所				
交付金事業の概要		美咲町内の町道は1995路線あり、主に山間地域において日常生活を支える町道路線が多く点在しています。山間地域であることから、交通の支障となる草木も多く、地元住民による日常管理のほか、委託業者による除去作業等で維持管理を行っています。一方、近年は深刻な高齢化の影響により、地元住民による日常管理が困難な地域も増えており、逆に委託業者による作業量の増加に伴い、作業が追いつかない状況にあります。 そこで、本交付金を活用し、維持管理作業機器3台（バックホウの先端に取り付ける形の雑草木の除去機械）を新たに整備し作業の機械化を進めることで、高齢化が深刻化する中でも効率的に作業を進め、道路への被害を減少させることや、地域住民においても安心して通行できる町道維持管理を目指すことが目標です。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		美咲町第三次振興計画（令和2年度～令和6年度） 基本計画　第5章　暮らしやすいまちづくり 第2節　道路環境の確保				
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和6年度
	町道交通の安全確保 町道維持管理不足による事故を起こさないために安全安心な道路を維持管理します。	令和6年4月から9月において、警察および地域住民からの町道維持管理不足による事故通報件数を0件にします。	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	本年度納品完了のため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	バックホウ用ヘッジトリマーアタッチメント 2台	活動実績	式	1		
	バックホウ用雑木・草刈りアタッチメント 1台		式	1		
	バックホウ配管取付改造 2台	達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,940,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品購入		一般競争入札		富士岡山運搬機株式会社 (岡山県津山市)		5,940,000
交付金事業の担当課室	美咲町建設課					
交付金事業の評価課室	美咲町建設課					

別紙

I . 事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線舗装修繕工事	吉備中央町	4,400,000	4,400,000	4,928,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線舗装修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町
交付金事業実施場所	吉備中央町小森地内	
交付金事業の概要	町道神原線は主要道路であり、アスファルト舗装施工後30年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増えています。 パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきましたが、ワダチ掘れ等により走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等、危険な状態となっており、全面的な舗装の修繕が必要です。 そのため、本交付金を活用し、当路線の全面的な舗装の修繕を5年計画（令和4年度～令和8年度）で実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備を行います。 【工事概要】 ・全体計画（令和4年度～令和8年度）：L=1,380m、W=2.3～11.1m ・令和5年度施工：L=300.0m、W=2.40～3.95m（舗装工 A=901㎡、区画線工 L=304.1m）	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次吉備中央町総合計画〔基本構想・後期基本計画〕（令和3年度～令和7年度） 基本目標3. 生活しやすい安全なまち 施策3－2 道路・交通ネットワークの整備 （目指す姿） 町内道路網の計画的な整備を行うとともに、安全で快適な道路環境づくりを進めます。また、公共交通機能の向上に努めます。 （主要な施策） ① 道路整備 ② 町道等の整備 ○緊急を要する修繕及び改良箇所を優先的・計画的に、幅員狭隘路線の拡張や改良要望への取組、落石の恐れのある法面保護工事などを実施し、安心・安全な道路整備に努めます。 （主要な目標指標） 町道改良率（後期目標値（令和7年度））：28.5%	

事業開始年度	令和5年度			事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和5年度	
	住民満足度100%を目標とする	当路線をよく利用する近隣住民への聞き取りにより、舗装修繕後の道路について満足と回答した人の割合	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本年度計画延長300mの工事を完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査した結果100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。翌年度以降も当路線を整備し、住民の満足が得られるようにしていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	年度	
	工事の進捗率 完成延長/全体延長 全体延長：1,380m	活動実績	%	22	43		
		活動見込	%	22	43		
		達成度	%	100	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	年度	備考			
総事業費	4,521,000	4,928,000					
交付金充当額	4,400,000	4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
工事の請負		指名競争入札	有限会社成平建設(岡山市)		4,928,000		
交付金事業の担当課室	吉備中央町建設課						
交付金事業の評価課室	吉備中央町建設課						